

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成31年3月19日

理事長 清野 智

## 訪日外客数(2019年2月推計値)

◇ 2月 : 前年同月比3.8%増の260万4千人

- 2019年2月の訪日外客数は、前年同月比3.8%増の260万4千人。2018年2月の250万9千人を約9万人上回り、2月として過去最高を記録した。
- 東アジア市場においては、今年は旧正月（春節）が2月上旬となったことにより、旅行需要の一部が1月末に移動した市場もあり、訪日者数は前年同月比で微増となった。東南アジア市場のベトナムにおいては、旧正月（テト）休暇により、前年同月比60%を超える高い伸びを記録したほか、新規就航や増便により、航空座席供給量が増加したタイにおいても好調な伸びを記録した。欧米豪市場においては、クルーズ需要が好調であった米国、カナダにおいて堅調な伸びを記録した。
- 市場別では、台湾、英国、イタリアを除く、17市場で2月として過去最高を記録した。
- 昨今の世界情勢や旅行先の多様化などを背景に、訪日旅行市場を取り巻く環境は日々変化している。今後も市場動向を綿密に分析しながら、訪日旅行プロモーションを進めていく。

\* 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

[https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor\\_trends/index.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html)

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003年～2019年) (PDF・Excel)」

\* 最新の市場動向トピックス

[https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound\\_market/report.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html)

※1・2月のトピックスは3月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：  
企画総室 調査・マーケティング統括グループ  
TEL : 03-6691-0939

# 平成31年 訪日外客数・出国日本人数

## 2019 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)  
Japan National Tourism Organization(JNTO)

平成31年3月19日  
19/Mar/2019

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成30年 2018	平成31年 2019	伸率 Change %	平成30年 2018	平成31年 2019	伸率 Change %
1 Jan.	2,501,409 (2,171,045)	*2,689,400	*7.5	1,423,727	1,452,157	2.0
2 Feb.	2,509,297 (2,280,872)	*2,604,300	*3.8	1,390,518	*1,534,800	*10.4
3 Mar.	2,607,956 (2,283,596)			1,807,063		
4 Apr.	2,900,718 (2,603,797)			1,356,679		
5 May	2,675,052 (2,391,395)			1,383,847		
6 Jun.	2,704,631 (2,454,154)			1,421,649		
7 Jul.	2,832,040 (2,564,205)			1,557,980		
8 Aug.	2,578,021 (2,295,775)			2,033,435		
9 Sep.	2,159,595 (1,836,045)			1,630,088		
10 Oct.	2,640,610 (2,310,354)			1,646,230		
11 Nov.	2,450,751 (2,162,583)			1,673,465		
12 Dec.	2,631,776 (2,412,291)			1,629,350		
1~2 Jan.-Feb.	5,010,706 (4,451,917)	*5,293,700	*5.6	2,814,245	*2,987,000	*6.1
1~12 Jan.-Dec.	31,191,856 (27,766,112)			18,954,031		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値である。

◆注3: 訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2019年2月 訪日外客数（JNTO推計値）

Visitor Arrivals for Feb. 2019 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2018年 2月	2019年 2月	伸率(%)	2018年 1月～2月	2019年 1月～2月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,509,297	2,604,300	3.8	5,010,706	5,293,700	5.6
韓国	South Korea	708,318	715,800	1.1	1,512,134	1,495,200	-1.1
中国	China	716,333	723,600	1.0	1,348,637	1,478,000	9.6
台湾	Taiwan	400,858	399,800	-0.3	751,380	787,300	4.8
香港	Hong Kong	178,482	179,300	0.5	339,002	333,600	-1.6
タイ	Thailand	82,017	107,800	31.4	164,609	200,400	21.7
シンガポール	Singapore	23,496	26,100	11.1	44,665	48,800	9.3
マレーシア	Malaysia	35,319	36,700	3.9	66,431	68,100	2.5
インドネシア	Indonesia	21,103	24,600	16.6	50,973	57,100	12.0
フィリピン	Philippines	27,499	35,200	28.0	59,205	71,200	20.3
ベトナム	Vietnam	23,366	39,400	68.6	51,069	74,800	46.5
インド	India	7,869	9,100	15.6	19,207	21,600	12.5
豪州	Australia	45,166	47,700	5.6	115,090	128,800	11.9
米国	U.S.A.	81,924	92,700	13.2	173,938	195,900	12.6
カナダ	Canada	20,843	23,900	14.7	41,302	46,200	11.9
英国	United Kingdom	23,892	23,600	-1.2	43,805	45,200	3.2
フランス	France	16,252	17,400	7.1	30,854	32,700	6.0
ドイツ	Germany	13,204	13,400	1.5	24,270	24,800	2.2
イタリア	Italy	5,942	5,900	-0.7	12,333	11,900	-3.5
ロシア	Russia	4,937	5,600	13.4	10,626	11,900	12.0
スペイン	Spain	4,173	4,500	7.8	8,340	8,900	6.7
その他	Others	68,304	72,200	5.7	142,836	151,300	5.9

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2018年の数値は暫定値、2019年の数値は推計値である。

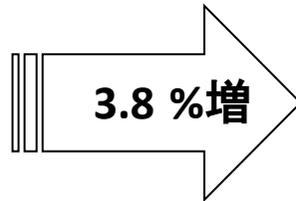
◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

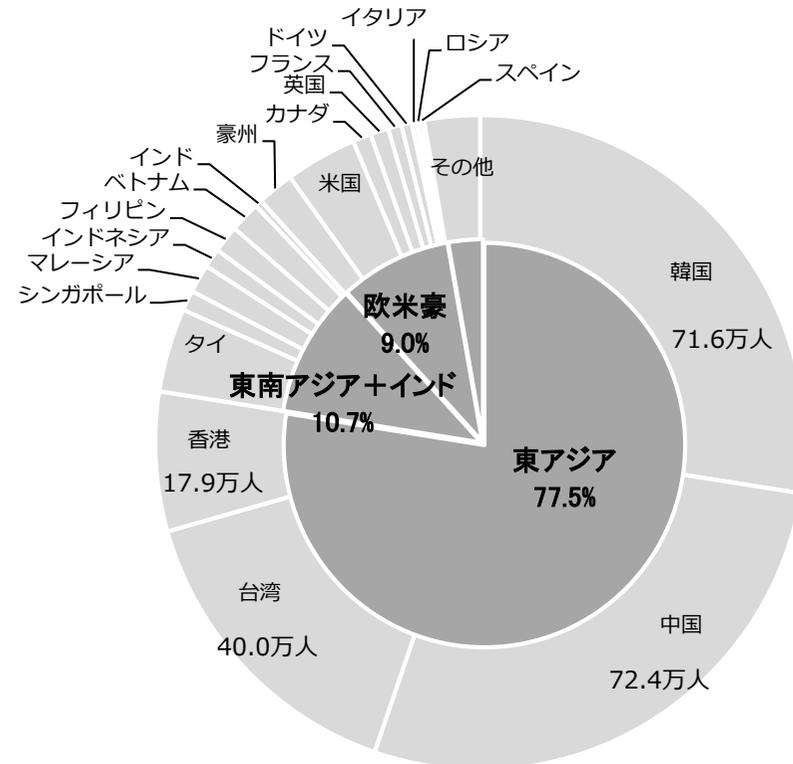
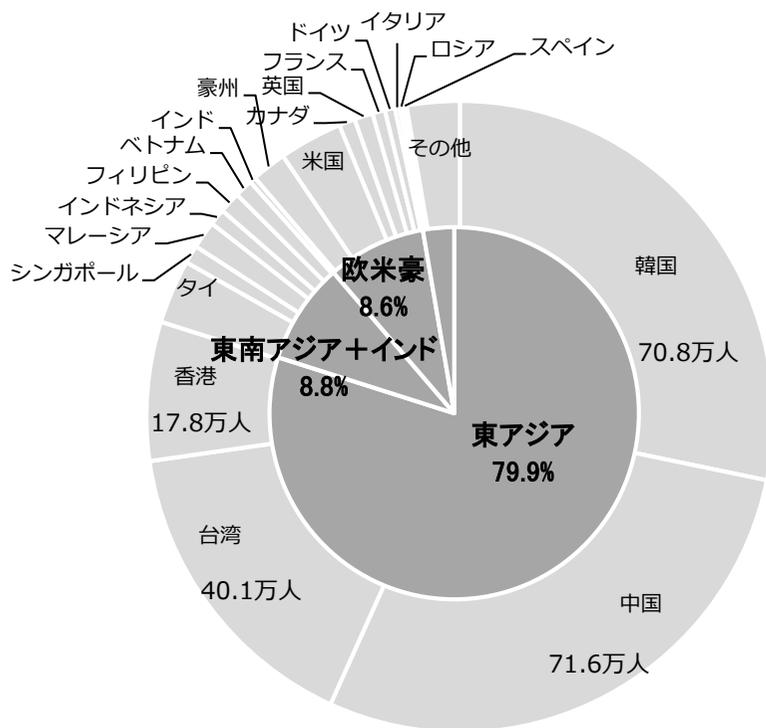
◆Note 2. Above figures for 2019 are the preliminary ones estimated by JNTO

# 訪日外客数のシェアの比較 2018年/2019年

2018年2月  
250万9千人



2019年2月  
260万4千人



# 地域別訪日旅行市場の概況

## 1. アジア

### ①東アジア

- **韓国**は、前年同月比 1.1%増の 715,800 人で、2 月として過去最高を記録。韓国経済の低迷はあるものの、旧正月休暇の利用と地方便を含む新規就航や増便による航空座供給量の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- **中国**は、前年同月比 1.0%増の 723,600 人で、2 月として過去最高を記録。クルーズ船寄港数が減少傾向にあるものの、1 月より開始した個人査証の発給要件緩和と航空座席供給量の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- **台湾**は、前年同月比 0.3%減の 399,800 人であった。昨年は 6 連休であった旧正月休暇が今年は 9 連休となったものの、1 月末に旅行の前倒し需要が見られたほか、当該期間に中華航空のストライキが発生したことによる日本路線の欠航もあり、訪日者数は前年同月比微減となった。
- **香港**は、前年同月比 0.5%増の 179,300 人で、2 月として過去最高を記録。航空座席供給量の増加に加え、今年の旧正月休暇は曜日の日並びが良く、前後に休みを取得することで 1 週間程度の休暇が取得可能であったこともあり、訪日者数は前年同月を上回った。

### ② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 31.4%増の 107,800 人で、2 月として過去最高を記録。新規就航や増便により航空座席供給量が前年同月と比較して大きく増加したことに加え、昨年は 3 月にあった祝日が今年は 2 月 19 日（火）となり連休を取得しやすい日並びがあったこと、また旅行博での PR や、冬コンテンツの情報発信・広告宣伝等の継続的な訪日旅行プロモーションが、高い伸びにつながった。
- **シンガポール**は、前年同月比 11.1%増の 26,100 人で、2 月として過去最高を記録。今年は旧正月休暇が 2 月上旬となったことによる 1 月末から 2 月初旬の訪日需要の高まりに加え、日本の冬の魅力を訴求する情報発信等の効果や個人旅行者層へ向けた旅行直前の予約を狙ったプロモーションもあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。
- **マレーシア**は、前年同月比 3.9%増の 36,700 人で、2 月として過去最高を記録。航空座席供給量の増加に加え、今年の旧正月休暇は曜日の日並びが良く、前後に休みを取得することで 1 週間程度の休暇が取得可能であったことによる旅行需要の増加も、訪日者数の増加に寄与した。

- **インドネシア**は、前年同月比 16.6%増の 24,600 人で、2 月として過去最高を記録。旅行博でのプロモーション効果や、今年は祝日の移動により飛び石連休となる日並びであったこともあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。
- **フィリピン**は、前年同月比 28.0%増の 35,200 人で、2 月として過去最高を記録。旅行博での訪日旅行商品の販売に加え、12 月のマニラ-新千歳線、2 月のマニラ-羽田線の新規就航、12 月のセブ-成田線の増便もあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。
- **ベトナム**は、前年同月比 68.6%増の 39,400 人で、2 月として過去最高を記録。冬の魅力を訴求する旅行商品の販売が好調であったことに加え、昨年は 7 連休であった旧正月休暇が今年は 9 連休となったことや新規就航や増便による航空座席供給量の増加が、訪日者数の増加に寄与し、大幅な伸びを記録した。
- **インド**は、前年同月比 15.6%増の 9,100 人で、2 月として過去最高を記録。2 月は閑散期であるものの、イルミネーションや雪まつりなど冬の魅力を求める個人旅行者が増加しており、また団体旅行商品の造成・販売もあり、訪日者数は好調に推移した。

## 2. 豪州、北米

- **豪州**は、前年同月比 5.6%増の 47,700 人で、2 月として過去最高を記録。12 月からのシドニー-関空線の就航による航空座席供給量の増加に加え、業界メディアによる訪日旅行番組の放映など、日本の露出機会の増加もあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- **米国**は、前年同月比 13.2%増の 92,700 人で、2 月として過去最高を記録。クルーズ会社との共同事業等により、引き続き訪日クルーズ需要が好調であったことに加え、メディアへの情報提供、支援等の取り組みによる日本関連記事の露出が増加していることなどが訪日需要を下支えし、訪日者数は 2 桁の伸びを記録した。
- **カナダ**は、前年同月比 14.7%増の 23,900 人で、2 月として過去最高を記録。2 月上旬に中華系カナダ人による旧正月前の訪日需要の高まりがあったと推察されることに加え、好調なクルーズ船需要もあり、訪日者数は 2 桁の伸びを記録した。

## 3. 欧州

- **英国**は、前年同月比 1.2%減の 23,600 人であった。EU 離脱の経済に対する不安感などによる海外旅行需要の鈍化傾向やスキー旅行客の減少等の影響に加え、昨年と比べてクルーズ需要が今年は減少したことなどもあり、訪日者数は前年同月を下回った。
- **フランス**は、前年同月比 7.1%増の 17,400 人で、2 月として過去最高を記録。学校休暇による旅行需要の高まりに加え、継続的に展開している航空会社との共同広告、メディア招請や昨年開催された複数の日本関連イベントにより日本の露出が増えたことが訪日者数の増加に寄与したと考えられる。

- ドイツは、前年同月比 1.5%増の 13,400 人で、2 月として過去最高を記録。ドイツ経済が減速傾向にある中、グローバルキャンペーンによる日本への関心・認知度の高まりや航空会社との共同キャンペーンの実施など、2 月の閑散期の需要喚起を図ったこともあり、訪日者数は前年同月を上回った。
- イタリアは、前年同月比 0.7%減の 5,900 人であった。桜シーズンや、今年は長期休暇が取得しやすい日並びになっている 4 月のイースター休暇に合わせた訪日需要が高まっており、他の時期の訪日需要に影響を与えていると考えられ、訪日者数は、前年同月を下回った。
- ロシアは、前年同月比 13.4%増の 5,600 人で、2 月として過去最高を記録。航空路線の新規就航や増便に加え、広告キャンペーンや旅行会社招請の実施など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は 2 桁増の伸びを維持した。
- スペインは、前年同月比 7.8%増の 4,500 人で、2 月として過去最高を記録。航空会社と連携した屋外広告やオンライン広告の実施や現地旅行会社との共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本への関心・認知度の高まりが、訪日者数の増加に寄与していると考えられる。